



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関係する資料をお知りになりたい場合は、研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この研究では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータの利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡下さい。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-5550-2608

担当者の所属・氏名

QI センター 医療安全管理室 川名賢一郎

【研究責任者】

聖路加国際病院 QI センター 医療安全管理室 川名賢一郎

内服薬 1 回量処方導入における医療安全上の課題を検討する

研究

1. 研究の対象

2019 年 1 月 1 日から 6 月 30 日および 2020 年 1 月 1 日から 2020 年 6 月 30 日までに聖路加国際病院で発生した薬に関連するインシデント報告および疑義照会データ対象とします。

2. 研究の目的・方法

2020 年 1 月に電子カルテの切り替えにあわせ、内服薬の 1 回量処方を導入しました。内服薬 1 回量処方導入前後の薬に関連するインシデント報告および疑義照会データの推移から、内服薬 1 回量処方に関連する報告を通じて、内服薬 1 回量処方の導入が医療安全上どのような問題があったのか検討します。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022 年 3 月 31 日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータはインシデント報告・状況報告書および疑義照会データです。

インシデント報告には、その事象の発生日、患者氏名、患者 ID、診療科、主治医名、報告者名、所属部署、事象の種類、患者影響レベル、自由記載、チャートレビューとヒアリングの結果を記載した経緯・要因・まとめ、今後の対策が含まれます。疑義照会データには、その事象の発生日、患者 ID、診療科、主治医名、報告者名、患者影響レベル、内容が含まれます。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への資料提供は行いません。

5. 研究組織

当院のみで行います